



バレーボールを知ってもらおう

安平町バレーボール協会は毎年初心者向けのバレーボール教室を開いています。

7月23日追分小学校体育館開かれた教室には、講師に北海道公認コーチの山口作造氏（現苫小牧南高校バレーボール部顧問）を迎えて毎回レシーブなどの基本からバレー全般に触れることができる内容で開催しています。

現在町内には、小学生から成人までのチームがあります。その数や登録人数は年々減少し近隣市町村や北海道地区全体でも同様の状況です。難しいバレーボールと思われがちですが、覚えると楽しいスポーツであることを伝えたい活動です。

「戦場カメラマンの渡部陽一です」

7月26日独特の語り口調の挨拶で、追分公民館を埋め尽くした観客の笑い声の中始まった講演会は「戦場に見る命と愛と絆」をテーマに開催されました。

「戦場カメラマンになろうとしたきっかけ」「戦争の犠牲者はいつも子どもたち」「そして質疑応答」と3部構成で話を組立て、銃を持つ子ども達生きるために毎日働く子ども達、病气やけがで命を落としている子ども達のことなど、写真を交えて戦争が招いている私たちの生活では想像のできない戦地での経験や現状を伝えていただきました。

最新の情報として今年4月に訪れたアフガンではロボットが戦争の最前線にいたお話もしていました。



高齢者スポーツ大会

7月27日早来小学校体育館で安平町高齢者スポーツ大会が開催されました。

この大会は町内の60歳以上の方を対象に楽しく親睦を図る目的のスポーツ大会ですが、集まった180名程の参加者は5チームに分かれて8種目の競技で順位を競います。

初めての方もできる簡単な競技ばかりですが、なかなかうまくいかないもので皆さん競技一つ一つに真剣に取り組んだり、応援にチカラを入れたりで会場は熱気にあふれていました。

今回の結果は黄チーム（青葉会・寿の会・友の会）の優勝でした。



夕涼み会

あいにくの小雨まじりの中、屋内で実施された追分幼稚園夕涼み会。楽しい催事がいっぱい用意されていて、集まった人たちの笑顔と熱気にあふれた会場となりました。

花火大会は中止になりましたが、くじ引きやポップコーンすくいに夢中になったり、涼しくかき氷を食べたり、いつも以上に楽しい幼稚園での時間になったようです。

一方、はやきた認定子ども園では、中央に組まれたやぐらや装飾が施された園庭に夏の夜の楽しみを盛り上げる演出がされていて、みんなで歌と盆踊り楽しんだり、輪投げやくじ引きなどで遊んだ後は花火大会で締めくくり、ちょっと肌寒い中で行われた今年の夕涼み会でしたが、とても楽しい夕べとなりました。



7月15日追分幼稚園



7月22日はやきた認定子ども園